

(仮称)阿武風力発電事業に係る環境影響評価 現地調査(冬季)のお知らせ

○調査の目的

(仮称)阿武風力発電事業(事業者:HSE株式会社(令和3年7月1日付で日立サステナブルエナジーから社名変更))に係る環境影響評価の一環として、現地の状況を把握するために現地調査を実施させていただきます。この調査は、環境影響の予測・評価を行うために必要なもので、令和3年12月から約1年間で予定しております。調査の実施につきましては地域の皆様にご迷惑をお掛けしないよう万全を期して取り行うこととしております。地域の皆様方のご理解を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

○これまでの環境影響評価の過程及び今後の予定

これまでの環境影響評価の過程				
配慮書に関する審査期間	令和2年7月2日～令和2年9月28日			
配慮書に関する縦覧及び意見募集期間	令和2年7月3日～令和2年8月3日			
住民説明会	令和2年10月14日～令和2年10月16日 (阿武町内、萩市内で各3回、計6回)			
方法書に関する審査期間	令和3年1月28日～令和3年9月1日			
方法書に関する縦覧及び意見募集期間	令和3年1月29日～令和3年5月14日			
住民説明会(法定)	令和3年4月21日～令和3年4月24日 (阿武町内、萩市内で各3回、計6回)			
現地調査(予定)	令和3年12月～令和4年11月			
	冬季	春季	夏季	秋季
	騒音・超低周波音	○		○
	騒音・振動・交通量(沿道)			○
	水質(水の濁り)	○	○	○
	動物	○	○	○
	植物	○	○	○
	景観		○	○
	人と自然との触れ合いの活動の場		○	
現地調査の結果及びそれに基づく予測・評価の結果の公表				
準備書の届出・縦覧等	令和5年4月頃			

○冬季調査について

	調査項目	調査期間(予定)	時間帯
水環境	水質(10地点)	令和4年1月頃	日中
動物	コウモリの集音調査	令和3年12月～令和4年2月(通年調査)	常時稼働
	哺乳類、鳥類、両生類調査、生態系	令和3年12月～令和4年2月のうちの適季	日中及び夜間
	希少猛禽類	令和3年12月、令和4年1月、2月の各月1回	日中
植物	植物相	令和3年12月～令和4年2月のうちの適季	

- ・調査時の調査員の様子は裏面に掲載しております。

調査員は腕章を着用しております。

(右下の写真は腕章の一例でございます。)

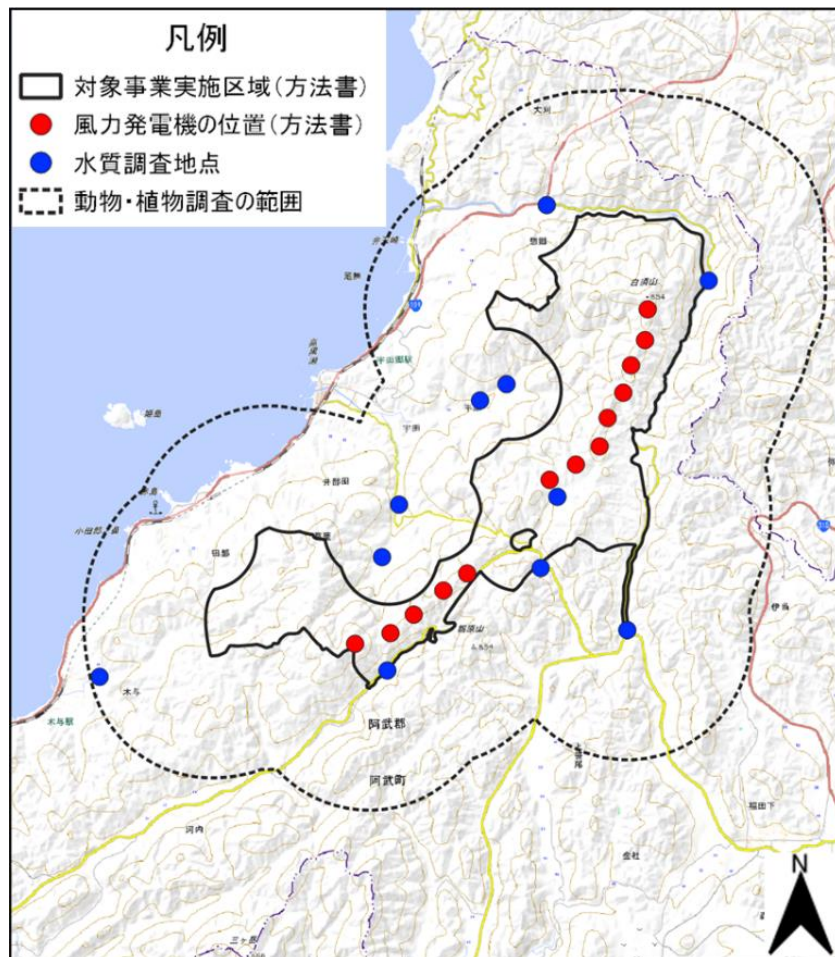
- ・沿道においても観察調査を実施いたします。

- ・自動車を利用し、調査を実施いたします。ご迷惑とならないよう気を付けてまいります。駐車車両等について何かございましたら、調査員にお声掛けください。速やかに移動する等対応いたします。

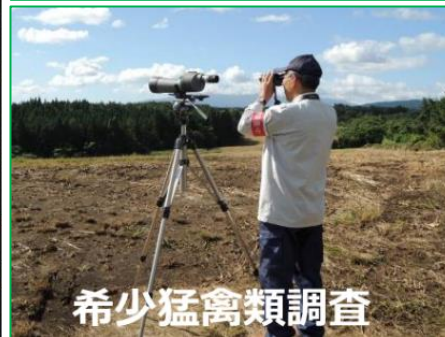


- ・水質については、青丸の地点で複数の調査員が採水をいたします。
動物、植物に関しては調査位置を適宜変更するため、点線の範囲内で双眼鏡を使用した観察等の調査を実施いたします。
- ・春季以降の調査内容につきましては、改めてお知らせいたします。

<調査地点及び調査範囲>



<調査時の様子>



○コロナ対応として

- ・住民の皆様にお声をかけていただいた際も、ソーシャルディスタンスとされる距離を保つよう徹底しておりますので、離れてお答えすることをご了承いただければ幸いです。

○連絡先

・事業について

HSE 株式会社 担当：事業開発第二グループ 電話：0294-55-7808

・調査について

一般財団法人日本気象協会 環境・エネルギー事業部 環境アセスメント事業課 担当：山田
TEL：03-5958-8160 FAX：03-5958-8157